

IP マイク(OP-MSA1)

User Guide 取扱説明書

本製品の構成

- IP マイク(OP-MSA1)
- マイク掛けフック×2
- 止めビス×2

■ マイク掛けフックの取り付け

- マイクに付属する掛けフックを止めビス2個を使い、マイクの使いやすい場所に取り付けます。

▲ ご注意

- 運転に支障のある場所は避けてください。
- 掛けフックはお使いのマイク専用です。マイク以外の機器に使用しないでください。

本書の見かた

本書での表記や画面表示について

本書において、あらかじめ次の内容についてご了承ください。

- 本製品「OP-MSA1」を IP マイクと表記しています。
- SoftBank IP 無線機「601SJ」と「A201SJ」を IP 無線機と表記しています。
- 本書内に記載しているイラストや画面は、実際の形状や画面表示などと異なる場合があります。
- IP マイクのボタンなどを 1 秒以上押す操作を、「長押し」と表記しています。

操作手順の表記について

本書では IP マイクの設定の操作手順などにおいて、次の操作を簡略化して記載しています。

-  (スクロールボタン)による項目の選択操作
-  (決定ボタン)などを押す操作

例)待受画面で  (Menu)ボタンを押し、表示されるメニューから  (スクロールボタン)を動かして「5.機器情報」を選択し、 (決定ボタン)で選択を確定する操作を次のように記載します。

1 待受画面で  →  で[5.機器情報]を選択→  で決定

目次

1. 無線機との接続.....	4
1.1 接続イメージ.....	4
2. IP マイク各部の名称とはたらき	5
3. IP マイクの基本操作	6
3.1 待受画面	7
4. 呼び出して通話する	8
4.1 待受画面から発信する.....	8
4.2 通話履歴から呼び出して通話する	12
4.3 番号帳から呼び出して通話する	13
4.4 ショートカットから呼び出して通話する	14
5. 着信に应答して通話する.....	15
5.1 着信を個別通話に切り替える	16
5.2 通話から抜ける	16
5.3 不在着信を確認する	17
6. 非常送信機能(RED ALERT)を利用する.....	18
6.1 RED ALERT を起動する	18
6.2 RED ALERT を解除する	18
7. 受信メッセージを表示する	19
7.1 受信メッセージの削除	20
8. IP マイクのメニューを操作する.....	21
8.1 状態設定	21
8.2 録音再生.....	22
8.3 液晶コントラスト調整.....	23
8.4 バックライト	24
8.5 機器情報.....	25
8.6 グループ	26
8.7 メッセージ音	28
8.8 文字サイズ.....	29
9. ソフトウェアの更新方法	30
10. トラブルシューティング	31

1. 無線機との接続

本製品は IP 無線機に取り付けて通信を行います。

接続可能な IP 無線機は SoftBank IP 無線機「601SJ」と「A201SJ」です。

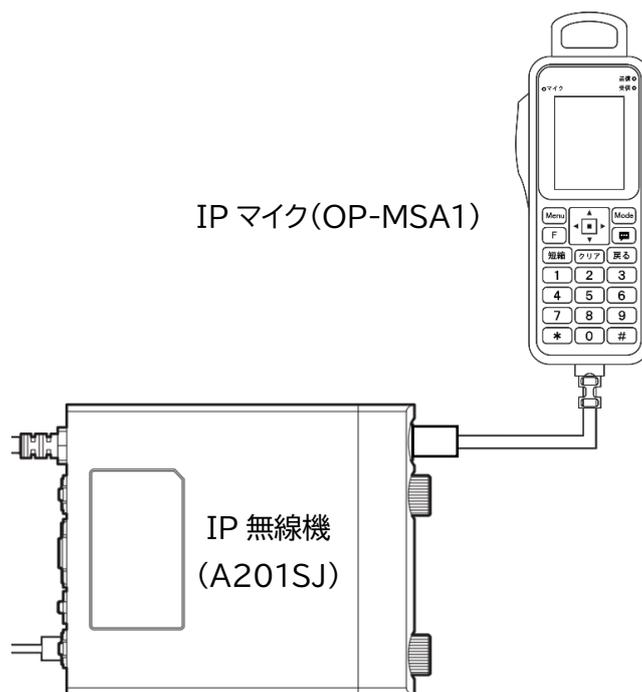
IP 無線機のご利用方法は各取扱説明書をご覧ください。

1.1 接続イメージ

IP マイクのコネクタ接続部を、IP 無線機のマイクコネクタ部に接続します。

IP マイク側のコネクタの矢印を上にして、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

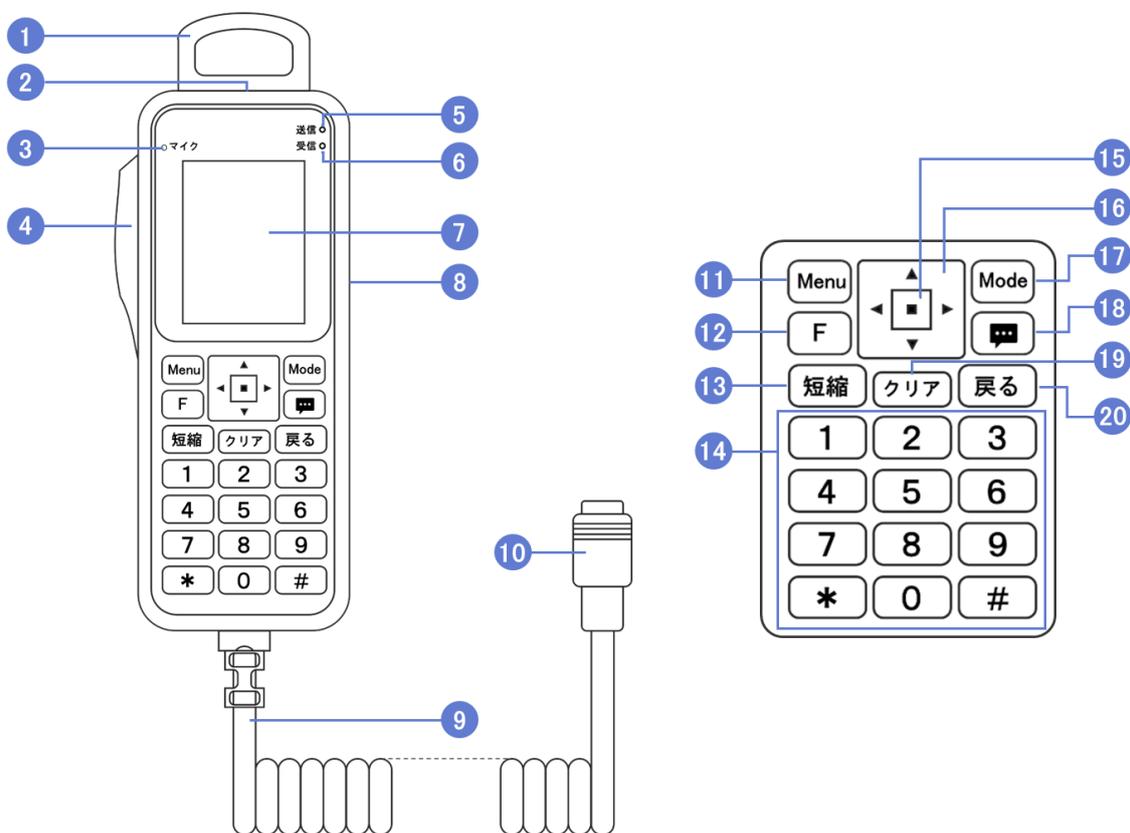
マイクコネクタから取り外すときは、IP マイク側のコネクタをまっすぐ引いて取り外してください。



△ご注意

- 接続方法は IP 無線機(601SJ)でも同様です。
- IP マイクを IP 無線機に取り付けるときは、必ず IP 無線機の電源を切った状態で接続してください。
- コネクタ接続部を故意に回転させるとコネクタ部が壊れる可能性がありますので、回転させないでください。

2. IP マイクの各部の名称とはたらき



	名称	機能
①	マイクの掛け金具	設置したマイク掛けフックに掛ける
②	非常スイッチ	非常送信(RED ALERT)時に使用
③	マイク	発話音声の入力
④	プレストークスイッチ	押下時に呼出、音声発信、個別切替が可能
⑤	送信 LED	プレストークスイッチを押して発信状態になると赤色に点灯
⑥	着信 LED	着信時に緑色に点灯
⑦	液晶表示部	情報表示
⑧	スピーカ(背面)	着信音などのブザー音、受話音声を出力
⑨	カールコード	IP 無線機との接続ケーブルコード有効伸長:約 1.5m
⑩	コネクタ接続部	IP 無線機のマイクコネクタに接続
⑪	Menu ボタン 	メニューを表示

12	Fボタン 	終話、発信キャンセル、個別切替
13	短縮ボタン 	発信先をショートカット登録(3秒以上長押し)、ショートカットを呼び出し
14	テンキー	数字入力
15	決定ボタン 	画面表示項目を選択/決定
16	上下ボタン  / 右ボタン  / 左ボタン 	上下ボタン:上下に動かして画面表示のカーソルを移動 右ボタン:右ボタンで発信履歴を表示、文字スクロールのカーソルを移動 左ボタン:左ボタンで着信履歴を表示、文字スクロールのカーソルを移動
17	Mode ボタン 	呼出モードを選択、終話、発信キャンセル
18	メッセージボタン 	メッセージを表示
19	クリアボタン 	ショートカットを削除(3秒以上長押し)
20	戻るボタン 	前の画面や待受画面へ戻る

3. IP マイクの基本操作

IP マイクは、IP 無線機に接続し、IP 無線機の電源を入れると利用できるようになります。電源起動後に表示される待受画面から始めます。

IP マイクに関する機能設定や呼出モードの設定などは、あらかじめ販売代理店などで設定されます。設定内容により本書で記載している項目の表示や操作に対応しない場合があります。

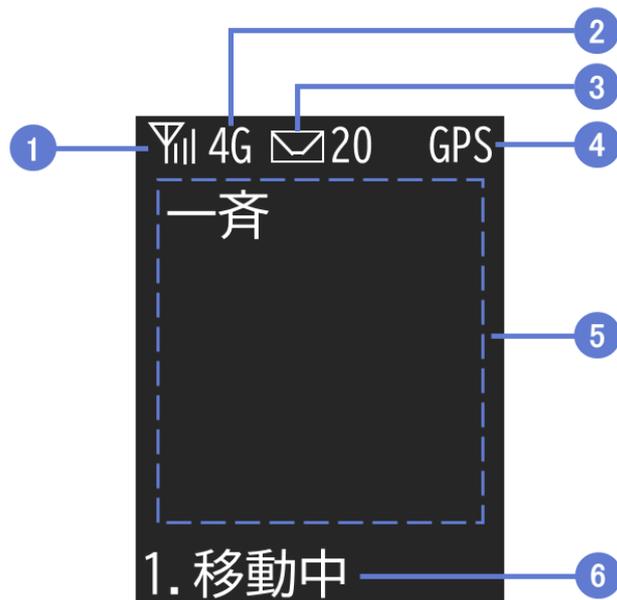
← お知らせ

・電源を入れたときに待受画面が表示されず、次のように表示された場合はそれぞれの対処を行ってください。

画面表示	対処
USIM が認識できません USIM を確認してください	IP 無線機、もしくは USB スティックに USIM カードが挿入されているか、もしくは正しい USIM カードが挿入されているか確認してください。
無線機の設定がされていない 可能性があります	IP 無線機の設定が初期状態(工場出荷状態)の可能性が あります。 IP 無線機の各種設定を販売代理店などで行って ください。
電波の弱い所にいます 車を移動して下さい	電波状態の良い場所へ移動してください。

3.1 待受画面

IPマイクの主な操作は「待受画面」から行います。



<待受画面>

	項目	説明
①	電波状態	電波の強さを表示
②	通信方式	4G (AXGP / FDD-LTE)
③	受信メッセージあり	メッセージ受信の通知、未読メッセージ数を表示
④	GPS	GPS 受信中 受信していない場合は非表示
⑤	待受表示	待受設定 (→P.11) で設定された内容 (最終通話 / 発信履歴 / 着信履歴 / デフォルト) を表示
⑥	状態表示	状態設定 (→P.21) で設定した状態を表示 デフォルト値は (移動中 / 到着 / 荷降ろし中 / 積荷中 / 渋滞 / 回送 / 貸切 / 休憩 / 帰社 / 登録解除) であり、販売代理店にて変更可能

■ 画面の操作

画面の操作は IP マイクの各ボタンを使って行います。「IP マイクの各部の名称とはたらき」 (→P.5) をご参照ください。

を押してメニューを表示した場合などは、 で項目を選択してから を押します。

4. 呼び出して通話する

4.1 待受画面から発信する

1 待受画面で **Mode** を押して呼出モードを選択



<呼出モード選択画面>

Mode を押すたびに呼出モードが次の順で切り替わります。

- 「一斉」→「強制一斉」→「G」→「強制 G」→「個別」→「指令局」→「地域」→「近隣」→「一斉」→...
- 「一斉」「強制一斉」「近隣」を選択した場合は、手順3(→P.9)に進みます。

2 番号を入力

- ・グループ、強制グループ呼出の場合は3桁の番号、個別呼出の場合は4桁の番号、指令局、地域呼出の場合は2桁の番号を入力します。



<例:グループ呼出>



<例:個別呼出>

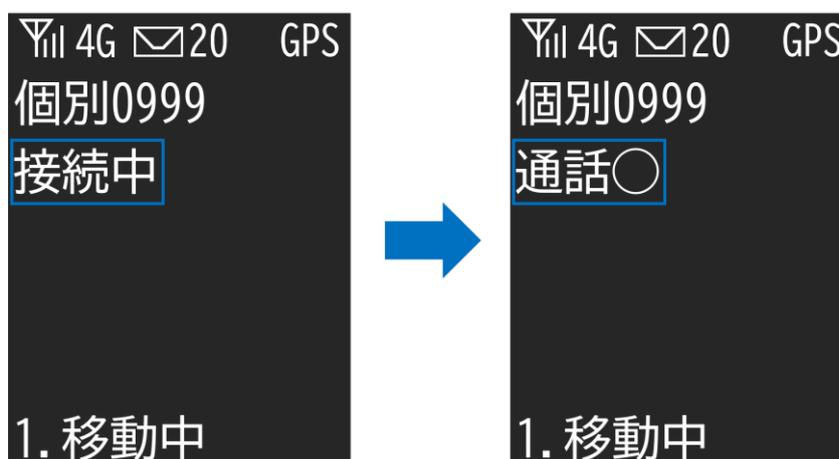
- ・呼出モードによっては番号を入力しないものもあります。

呼出モード	画面表示	番号の桁数(利用範囲)
一斉呼出	一斉	—
強制一斉呼出	強制一斉	—
グループ呼出	G	3桁(001~200)
強制グループ呼出	強制 G	3桁(001~200)
個別呼出	個別	4桁(0001~9999)
指令局呼出	指令局	2桁(01~15)
地域呼出	地域	2桁(01~08)
近隣呼出(移動局のみ)	近隣	—

3 プレストークスイッチを押す

画面に「接続中」→「通話○」と表示されると接続が完了して通話ができるようになります。プレトークスイッチを押し続けている間、IP マイクの送信 LED が点灯し音声が発信されま

す。



4 終話するときは **F** または **Mode** 待受画面へ戻ります。

👉 お知らせ

- 呼出モードで番号帳に登録されているモード、番号で発信をすると名称も表示されます。
- 発信中に **[F]** または **[Mode]** を押すと、発信をキャンセルして発信前の画面に戻ります。
- グループ、強制グループ呼出では200まで、指令局呼出では15まで、地域呼出では8まで入力、発信できます。利用範囲外の番号をご利用いただくことはできません。
- バージョンが異なる IP 無線機間では、正常に接続できない場合があります。
IP 無線機と IP マイクのソフトウェアは必ず最新バージョンをご利用ください。
- IP 無線機の呼出モードスイッチの利用が可能な場合、画面には「モードスイッチ利用」と表示されます。なお、メッセージ受信機能、非常送信機能は利用可能です。
- 各呼出モード(一斉、強制一斉、グループ、強制グループ、個別、指令局、地域、近隣)の「RBT」が設定されている場合は、呼出対象は RBT 呼出対象となります。
- IP 無線機が属していないグループへの発信を規制することができます。ただし、地域、近隣呼出や、IP マイクでグループ情報を一度も取得していない場合は発信規制されません。
また、IP 無線機位置情報サービス画面でグループ情報を変更した場合、IP マイクでグループ情報を取得しなければ、最新グループ情報での発信規制はされません。
発信できない場合は、画面に「利用できない呼出モードです」と表示されます。
- グループの発信を規制している場合、IP 無線機の電源起動時に、グループ情報を取得できるまではグループ呼出ができません。

■呼出モード選択時の初期値(待受設定)

呼出モード選択時の初期値は待受設定と連動して表示されます。

呼出モード	モード選択時の初期値
最終通話	最後に通話した相手の呼出モードと番号
発信履歴	発信履歴の最新の呼出モードと番号
着信履歴	着信履歴の最新の呼出モードと番号
デフォルト	デフォルト相手先設定で指定した呼出モードと番号

相手局番号が表示されている状態で、プレストークスイッチを押して発信できます。

相手局番号が表示されている状態でテンキーを押すと、呼出モードはそのままで新しい番号を設定することができます。

Mode を押すと次の呼出モードに移行できます。

■呼出に失敗した場合

呼出に失敗すると、画面に「通話×」と失敗理由が表示されます。

F または **戻る** を押すと、待受画面へ戻ります。

画面表示	失敗理由
接続失敗	接続がタイムアウト
呼出先通話中	相手先が通話中
呼出先誤り	存在しない個別、G(グループ)、指令局、地域の呼出/自分への呼出

4.2 通話履歴から呼び出して通話する

IPマイクに保存される着信履歴/発信履歴はそれぞれ最大9件です。

1 待受画面で  または 



 を押すと着信履歴画面、 を押すと発信履歴一覧画面が表示されます。

発信履歴一覧画面で  を押すと、発信履歴詳細画面が表示されます。

 を押すと発信履歴一覧画面に戻ります。

 :通話した履歴

 :通話しなかった履歴

- 番号帳に登録されている場合は番号帳登録の名称が表示されます。

2   で発信する履歴を選択→プレトークスイッチを押す
発信画面が表示され、呼び出して通話できます。

←お知らせ

- 発信に失敗した場合も発信履歴に表示されます。
- 設定された呼出モード以外を履歴から選択した場合は、画面に「利用できない呼出モードです」と表示されます。

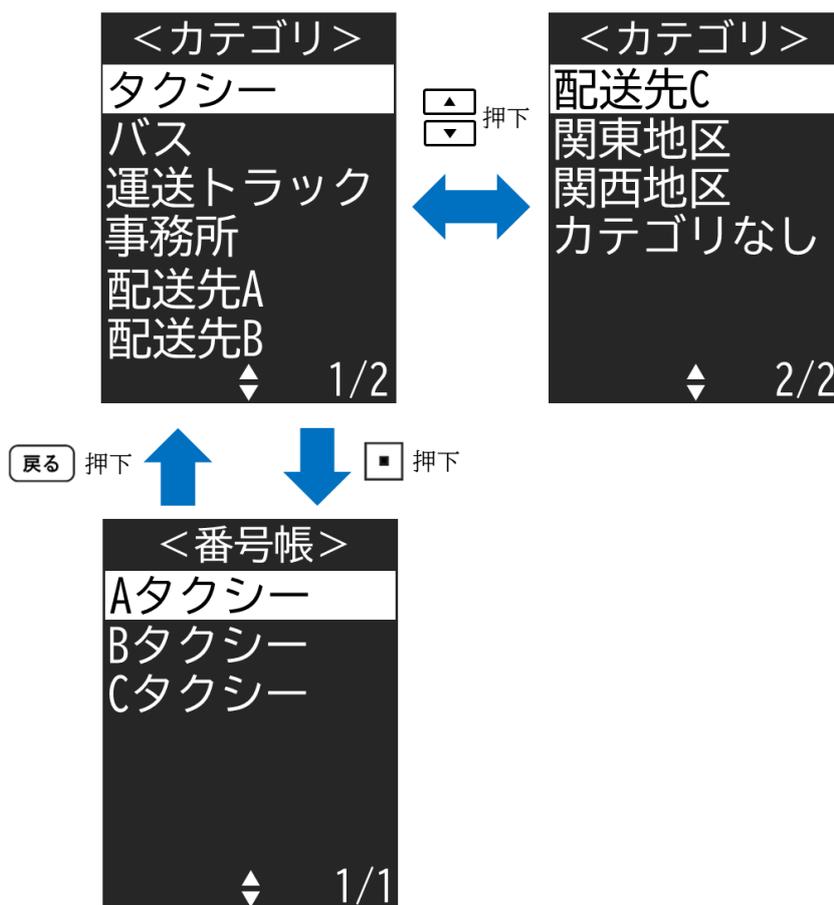
4.3 番号帳から呼び出して通話する

設定された情報に基づき、最大1,000件まで番号帳の名称として画面に表示できます。
番号帳から相手呼び出して発信することができます。

1 待受画面で または

番号帳画面が表示されます。

カテゴリが設定されている場合のみ、カテゴリ選択画面が表示されます。



<カテゴリ選択画面と番号帳画面>

2 番号帳画面で で発信先を選択→プレストークスイッチを押す 発信画面が表示され、呼び出して通話できます。

👉 お知らせ

- 設定内容によっては、旧機種(OP-7)と表示方法が異なる場合があります。

4.4 ショートカットから呼び出して通話する

■ショートカットの登録

発信履歴や番号帳画面などから相手を選んでショートカットに登録すると、待受画面から簡単に呼び出すことができます。ショートカットは最大 9 件まで登録できます。

相手は、以下の画面から選択できます。

- 呼出モードの切り替えで相手を設定(→P.8)した画面
- 発信履歴一覧画面/詳細画面
- 着信履歴画面
- 番号帳画面

1 相手を選択→**短縮**を3秒以上長押し

ショートカット登録画面が表示されます。

2 **▲▼**で登録先を選択→**■**で決定

選択した場所にショートカットが登録されます。

■ショートカットからの発信

1 待受画面で**短縮**

ショートカット送信画面が表示されます。

2 **▲▼**で送信先を選択→プレストークスイッチを押す

発信画面が表示され、呼び出して通話できます。

■ショートカットの削除

1 待受画面で**短縮**

ショートカット送信画面が表示されます。

2 **▲▼**で送信先を選択→**クリア**を3秒以上長押し

確認画面が表示されます。

3 **■**で削除

▲ご注意

- 一度削除されたショートカットは元に戻すことはできません。

5. 着信に応答して通話する

1 着信

IP 無線機の着信 LED が点滅し点灯になると、IP マイクの着信 LED が点灯し、IP マイクに着信画面が表示されます。



<個別呼出の着信画面>



<個別呼出以外の着信画面>

2 プレストークスイッチを押しながら話す

プレトークスイッチを押し続けている間、音声が発信されます。

3 発信者が終話操作をすると通話終了

- IP 無線機の設定内容によっては、着信側で **F** または **Mode** を押して通話を終了することができます。

← お知らせ

- 発信元番号が番号帳に登録されている場合は名称が表示されます。
- 個別呼出以外(一斉、強制一斉、グループ、強制グループ、地域、近隣呼出)の着信画面では、呼出を行った発信者の番号が表示され、着信側で応答操作を行うと、応答した通話者を表示します。
- 着信時に発信元が特定できなかった場合、発信元番号が表示されないことがあります。音声着信が可能な状態で、IP マイク操作中に音声着信があると、操作は中断され着信状態になります。

5.1 着信を個別通話に切り替える

IP 無線機の設定内容によっては、個別呼出以外の着信に応答してから、発信者との個別通話に切り替えることができます。

- 1 通話中画面で **F** または **Mode**、あるいはプレストークスイッチを押す
発信者との個別通話に切り替わります。

5.2 通話から抜ける

IP 無線機の設定内容によっては、一斉、強制一斉、グループ、強制グループ通話を行っているときに通話から抜ける(離脱)することができます。

- 1 通話中画面で **Menu**
待受画面へ戻ります。

△ご注意

- この機能は、地域、近隣呼出には対応していません。
- 発信者が通話離脱した場合、「無通話タイムアウト」または「連続通話タイムアウト」でのみ終話できます。

5.3 不在着信を確認する

IP 無線機の設定内容によっては、指令局／移動局からの個別呼出に対して通話を開始しないと、不在着信通知が表示されます。

最後の不在着信から 10 分間は「ピーツピーツ…」という通知音が鳴り、IP 無線機の状態 LED が白点滅します。通知音は、IP マイクで何らかの操作をすると停止できます。



<不在着信の表示画面>

👉 お知らせ

- 着信時に発信元が特定できなかった場合は、発信元番号が空白で表示されます。
- IP 無線機の設定内容によっては、何らかの操作をするまで「ピーツピーツ…」という通知音が鳴り続けます。

6. 非常送信機能 (RED ALERT) を利用する

非常時、IP 無線機位置情報サービスに非常状態を通知することができます。

通知された非常状態は Web 画面上で確認できます。

- 非常送信機能 (RED ALERT) を利用するには、別途オプションサービスへの加入が必要です。

6.1 RED ALERT を起動する

1 非常スイッチを3秒以上長押し

画面上に「☆」が表示され、非常状態を通知します。



<RED ALERT 起動中の画面>

← お知らせ

- 非常状態でなくなった場合は、必ず解除操作を行ってください。

6.2 RED ALERT を解除する

1 非常スイッチを3秒以上長押し

RED ALERT が解除されます。

- IP 無線機の電源を切っても解除できます。

7. 受信メッセージを表示する

IP マイクでは、メッセージの送信可能な端末または IP 無線機位置情報サービスから送られたメッセージを受信して表示できます。メッセージは最大20件まで保存されます。21 件目を受信すると、未開封のものも含め古いものから削除されます。

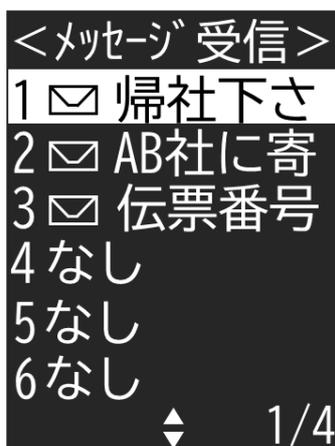
メッセージは 1 件につき最大全角 162 文字(半角 324 文字)まで表示できます。

1 待受画面で

受信メッセージ一覧画面が表示されます。

 :未開封メッセージ

 :開封済みメッセージ



<メッセージ受信画面>

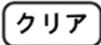
2 でメッセージを選択 → で決定

メッセージの内容が表示されます。

お知らせ

- 受信したメッセージは IP 無線機の電源を切っても保持されます。
- 圏外の場所にいるときや本装置の電源を切っているときは、メッセージを受信できません。また、指令局の場合もメッセージを受信できません。
- IP 無線機ではメッセージの送信は行えません。

7.1 受信メッセージの削除

- 1 待受画面で  受信メッセージ一覧画面が表示されます。
- 2   でメッセージを選択 →  を3秒以上長押し
確認画面が表示されます。
- 3  で削除
選択したメッセージが削除されます。削除されると下位のメッセージが繰り上げ表示されます。

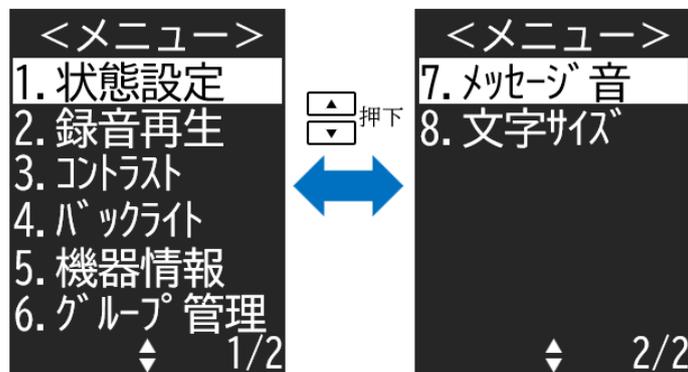
ご注意

- 一度削除された受信メッセージは元に戻すことはできません。

8. IP マイクのメニューを操作する

1 待受画面で

メニュー画面が表示されます。



<メニュー画面>

2 で項目を選択 → で決定

各項目の設定画面が表示されます。

- テンキーで「1」～「8」を押しても項目を選択できます。

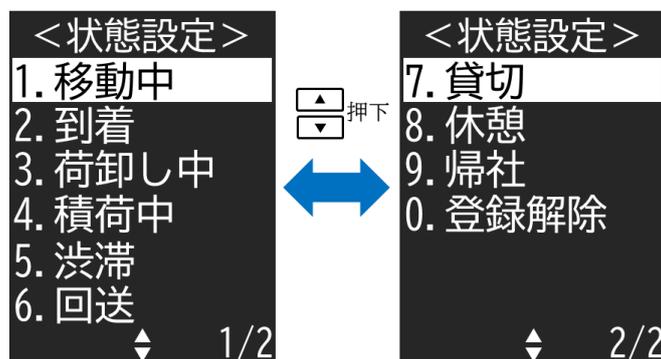
8.1 状態設定

使用している移動局側の状態を IP 無線機位置情報サービスに通知することができます。

IP マイクの待受画面にも表示されます。

1 待受画面で → で[1.状態設定]を選択 → で決定

状態設定項目が表示されます。



<状態設定画面>

2 で項目を選択 → で決定

[0.登録解除]を選択すると、表示されていた状態が解除されて消えます。

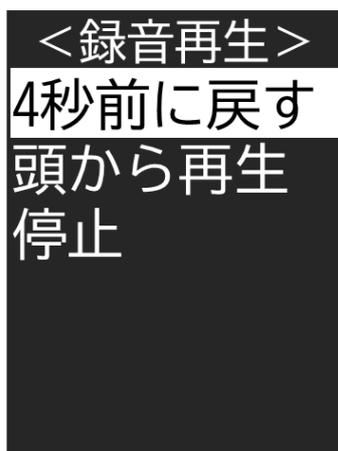
8.2 録音再生

IP マイクでの通話時に録音された相手の音声を再生します。

通話中は相手の声が常に録音されています。

- 音声は4秒間ごとに48回、最大192秒間録音されます。
192秒を超える場合は古いものから消去されます。

- 1 待受画面で **Menu** → **▲** **▼** で[2.録音再生]を選択 → **■** で決定
再生方法が表示されます。



<録音再生画面>

- 2 **▲** **▼** で項目を選択 → **■** で決定
選択した動作が行われます。

項目	説明
4秒前に戻す	録音された最新の音声を4秒間再生 再生中に再度「4秒前に戻す」を選択すると、さらに4秒前の音声を再生(最大で48回:192秒)
頭から再生	録音されている一番古い音声から再生
停止	再生を停止

👉 お知らせ

- IP 無線機の呼出モードスイッチを使用する場合は、呼出モードスイッチを「13」に合わせ、**F** または **Mode** を押すと、スピーカマイク接続時と同様に録音された音声を再生できます。

8.3 液晶コントラスト調整

IP マイクの液晶画面のコントラストを調整します。

- 1 待受画面で **Menu** → **▲** **▼** で[3.コントラスト]を選択 → **■** で決定
液晶コントラストの設定値が表示されます。



<コントラスト調整画面>

- 2 **▲** **▼** で「設定」の数値を選択 → **■** で決定
設定値が保存され、待受画面へ戻ります。

8.4 バックライト

液晶画面のバックライトの点灯モードを設定します。

初期値は「自動消灯」です。

- 1 待受画面で **Menu** → **▲** **▼** で[4.バックライト]を選択 → **■** で決定
バックライト設定項目が表示されます。



<バックライト設定画面>

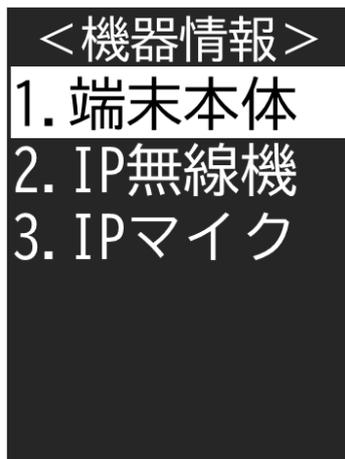
- 2 **▲** **▼** で項目を選択 → **■** で決定
設定が保存され、待受画面へ戻ります。

項目	説明
自動消灯	最後の操作から 30 秒後に自動的に消灯
常時点灯	常時点灯

8.5 機器情報

IP 無線機、IP マイクの各種情報を表示します。

- 1 待受画面で **Menu** → **▲** **▼** で[5.機器情報]を選択→ **■** で決定
機器情報画面が表示されます。



<機器情報画面>

- 2 **▲** **▼** で項目を選択→ **■** で決定
選択した機器情報が表示されます。

項目	説明
端末本体	IP 無線機の情報を表示 情報取得中は、画面右下に「取得中」を点滅表示
IP 無線機	IP 無線機能の情報を表示
IP マイク	IP マイクソフトウェアのバージョンを表示

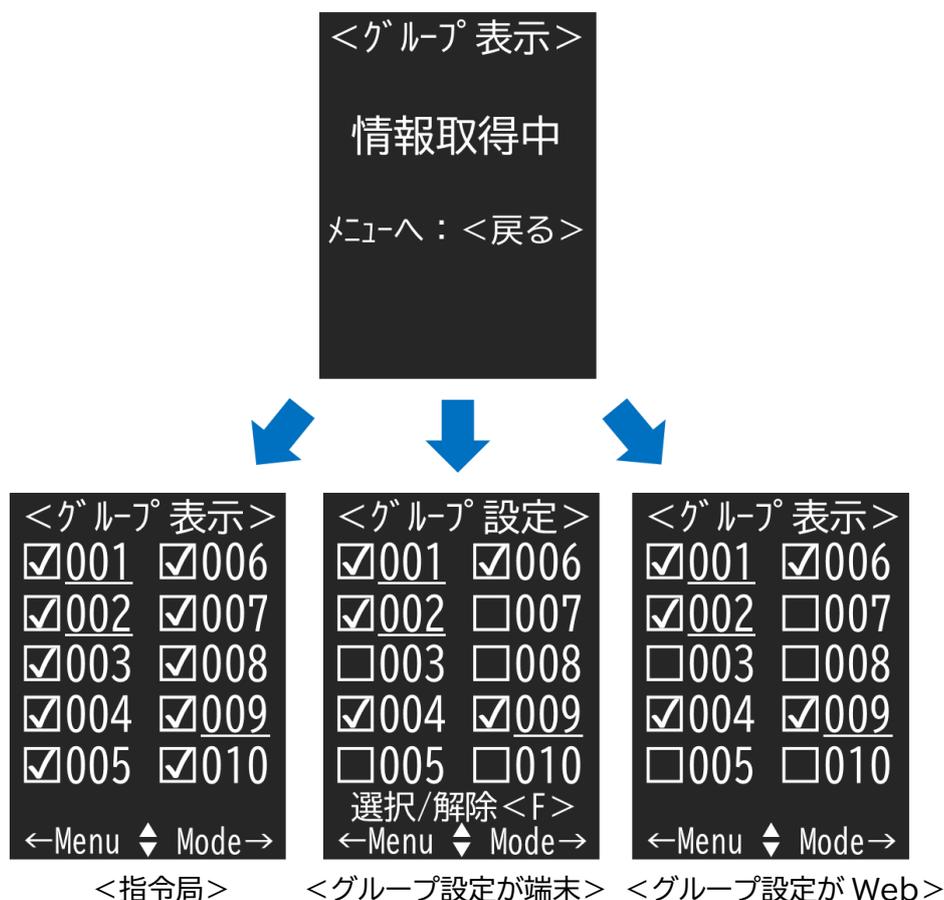
8.6 グループ

■所属するグループを確認する

グループ情報を取得して表示します。「指令局」の場合はすべてのグループに、移動局で「グループ設定が端末」の場合は IP マイクで設定したグループに、「グループ設定が web」の場合は IP 無線機位置情報サービスで指定したグループに「✓」がつきます。

1 待受画面で **Menu** → **▲** **▼** **◀** **▶** で[6.グループ]を選択→ **■** で決定
グループの一覧が表示されます。

- <グループ表示>となっている場合は、端末からグループ設定はできません。



▲ご注意

- ご利用の環境によっては、正しいグループ情報が取得できない場合や、グループ情報取得が完了しない場合があります。
- 指令局の場合は、グループを変更することはできません。

■所属するグループ番号を変える

1 待受画面で **Menu** → **▲** **▼** で[6.グループ]を選択→**■** で決定
グループの一覧が表示されます。

- **Mode** を押すと、グループ番号の続きを「200」まで若い番号順に表示します。
- **Menu** を押すと、グループ番号の「200」から逆順番に表示します。
- テンキーでグループ番号を入力して直接表示することができます。

2 **▲** **▼** で所属したいグループを選択→**F** で選択/解除→**■** で決定
選択したグループが表示されます。

- 選択できるグループは最大5つです。
- **戻る** でグループの一覧が表示されます。

3 **■** で決定

変更されると「成功」が表示されます。

- 再度 **■** でグループの一覧が表示されます。
- 事前に登録された利用可能なグループ以外を選択すると登録に失敗します。
グループを再度選択し、登録してください。
- IP マイクの設定内容によっては、登録したグループが通話中の場合、登録が成功したあとに通話に割り込む事ができません。
ただし、登録したグループが1つの場合のみとなります。

8.7 メッセージ音

メッセージを受信したときに音でお知らせするかどうかを設定します。

初期値は「鳴動」です。

- 1 待受画面で **Menu** → **▲** **▼** で[7.メッセージ音]を選択→**■** で決定
メッセージ音の設定項目が表示されます。



<メッセージ音設定画面>

- 2 **▲** **▼** で項目を選択→**■** で決定
設定が保存され、待受画面へ戻ります。

👉 お知らせ

- 通話中は、メッセージ受信音は鳴動しません。終話して2秒後に鳴動します。
- 不在着信鳴動中は、メッセージ音は鳴動しません。

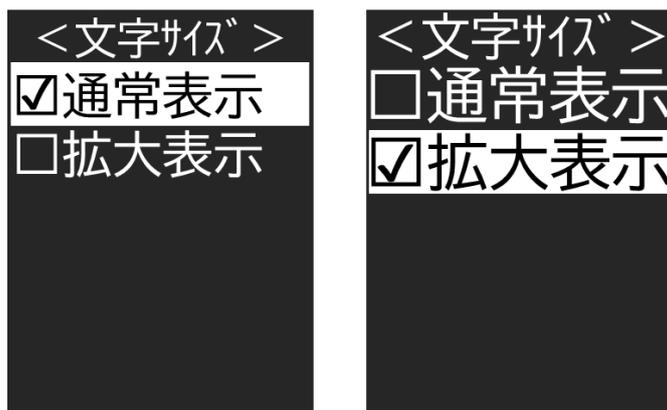
8.8 文字サイズ

画面に表示する文字サイズを設定します。

拡大表示に設定すると、画面に表示される文字サイズが大きくなります。

初期値は「通常表示」です。

- 1 待受画面で **Menu** → **▲** **▼** で[8.文字サイズ]を選択→ **■** で決定
文字サイズの設定項目が表示されます。



<文字サイズ設定画面>

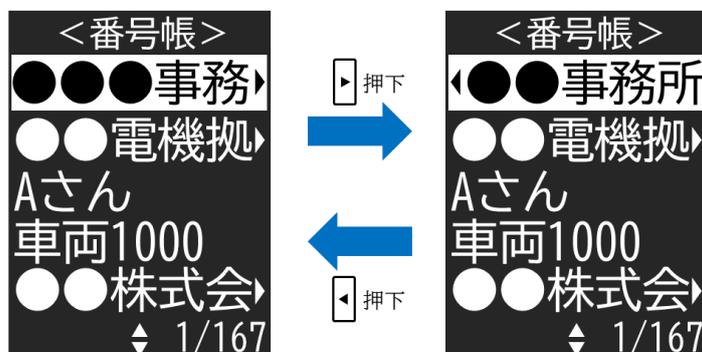
- 2 **▲** **▼** で項目を選択→ **■** で決定
設定が保存され、待受画面へ戻ります。

■表示されていない文字をスクロール機能で表示する

拡大表示に設定した場合、文字が画面に入りきらない場合があります。

その場合、**◀** **▶** で表示させる文字をスクロールすることができます。

- 1 スクロールさせる項目を選択し **◀** **▶**
表示されていなかった文字が表示されます。



<文字スクロール画面>

9. ソフトウェアの更新方法

■IP マイク更新ツールで実施する

専用の IP マイク更新ツールを利用して更新が可能です。

更新ツールのご利用方法については、IP マイク更新ツール取扱説明書をご覧ください。

■A201SJ の無線機の更新で実施する

IP マイクを A201SJ に接続し無線機の更新を実施することで、IP マイクのソフトウェア、設定情報を最新に更新が可能です。

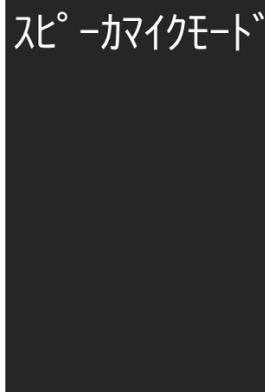
A201SJ のソフトウェアが古いバージョンの場合、正常に IP マイクのソフトウェアを更新できない場合があります。

その場合は、以下手順に沿って無線機のソフトウェアを最新に更新してください。

1 A201SJ と IP マイクを接続する(→P.4)

2 IP マイクの **Mode** を押下しながら無線機の電源を ON する

IP マイクはスピーカマイクモードで起動します。



スピーカマイクモード

<スピーカマイクモードでの起動画面>

3 A201SJ が起動したことを確認し、無線機の更新をする

IP マイクのソフトウェアと設定情報が最新に更新されます。

無線機の更新については、A201SJ 取扱説明書の P.45、53 を参照ください。

10. トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、お買い上げの販売代理店までご連絡ください。

■電源が入らない

- IP無線機の電源スイッチを押していますか。
- IP無線機とIPマイクは正常に接続されていますか。(→P. 4)

■発信/着信しない

- 電波の弱い場所や圏外の場所にいませんか。電波状況がよいところに移動してください。
- 正しい呼出モードに設定されていますか。(→P. 9)
- IPマイクのコールコードが外れていませんか。(→P. 4)

■こちらの声が相手に聞こえない(音声を発信できない)/相手の声が聞こえない

- IPマイクのコールコードが外れていませんか。(→P. 4)
- プレストークスイッチを押し続けていますか。プレストークスイッチを押し続けている間、音声が発信されます。
- プレストークスイッチを押して、一呼吸おいてから話し始めてください。
- 無線機の音量は適切に設定されていますか。
- マイクと口の距離が遠い状態で話していませんか。
発信時はマイクに口を近づけ、約5cmのところでお話ください。
あまり近づけて話しをすると、発信音声が歪むことがあります。

■メッセージを受信できない

- 電波の弱い場所や圏外の場所にいませんか。電波状況がよいところに移動してください。

IP マイク(OP-MSA1) 取扱説明書

2025年 11 月 第 1 版発行

西菱電機株式会社